

雄弁に語る管楽器

ヘンデルを魅了した木管楽器

～100人の王宮の花火の音楽に向けて～

Les Vents Romantiques Tokyo

レ・ヴァン・ロマンティック・トウキョウ



三宮 正満
バロック・オーボエ



菅 きよみ
フラウト・トラヴェルソ



村上 由紀子
バロック・ファゴット
※「トリオ・ソナタの夕べ」のみ出演



辛川 太一
チェンバロ

2026年 **7/23** (木) 今井館聖書講堂 東京都文京区本駒込 6-11-15

13:30- 第一部 レクチャーコンサート

ヘンデルのオペラやオラトリオにおける木管楽器の魅力とは。彼が関わったオーボエ、フルート奏者のお話と共に、選りすぐりのアリアを18世紀サロンで演奏されていたスタイルでお楽しみいただきます。

17:30- 第二部 「トリオ・ソナタの夕べ」

ヘンデルが聴いたステインズビーとオランダの名工ステンベルゲンのオリジナル楽器による競演。フルートとオーボエの親密な室内楽をお聴きください。

※開場は各30分前となります。

【料金】

第一部 レクチャーコンサート 3,500円
第二部 「トリオ・ソナタの夕べ」 4,500円
第一部・第二部 セット 7,000円
(当日券はそれぞれプラス500円)

【ご予約】

<https://forms.gle/7SNafxAPHBBguFYU9>



【お問い合わせ】

E-mail: hww351handel@gmail.com

News! 2027年2/4(木) 東京オペラシティにてヘンデル作曲の水上の音楽と王宮の花火の音楽をバロック・オーボエ24人を含む100人の管弦楽で演奏します。

2027年2/4オペラシティでおこなう最大級のピリオドオーケストラ（バロックオーボエ 24人を含む総勢100人の管弦楽）によるヘンデルの「王宮の花火の音楽」公演へ向けて、木管楽器の魅力を紹介します。

13:30- レクチャーコンサート プログラム

ヘンデル：アリア・ロデリンダより HWV19
：アリア・ジュリアスシーザーより HWV17
：アリア・アマディージより HWV11
：アリア・タメルラーノより HWV18
：フルートソナタ ホ短調 HWV359b
：オーボエソナタ ハ短調 HWV366 他

17:30- 「トリオ・ソナタの夕べ」プログラム

ガルツピ：トリオ ト長調
クヴァンツ：トリオ ト長調
テレマン：トリオ ニ短調
クライクネヒト：トリオ ハ短調
ロッティ：トリオ イ長調
テレマン：トリオ ホ短調

レ・ヴァン・ロマンティーク・トウキョウ Les Vents Romantiques Tokyo

2021年、バッハ・コレギウム・ジャパン首席オーボエ奏者・三宮正満と元NHK交響楽団首席ホルン奏者・福川伸陽が発起人となり結成。バッハ・コレギウム・ジャパン、オルケストル・アヴァン＝ギャルド等の主要メンバーで構成され、特定の編成に縛られることなく、バロック～古典派～ロマン派の幅広いレパートリーを、それぞれの時代と地域に相応しい楽器で演奏する。古楽とモダンの垣根を越え、各界最高峰で活躍するプレイヤーたちが奏でる自由にエネルギッシュな音楽、そして希少なオリジナル楽器のサウンドは特筆に値する。2022年、コジマ録音よりモーツァルト&ベートーヴェンの「木管八重奏」と「ピアノ五重奏曲」のCDをリリース。ヘンデル作曲「王宮の花火の音楽」を初演時の管楽編成で日本初演。

三宮正満（バロック・オーボエ）baroque oboe : Masamitsu San'nomiya

武蔵野音楽大学卒業。ブルージュ国際古楽コンクール第二位受賞。2008年より田村次男、石館知子両氏と共に歴史的オーボエの製作をおこなっている。ソロアルバム「ヴィルトゥオーソ・オーボエ」「19世紀パリのオーボエ作品集」「ヴィダーケア・デュオソナタ集」をリリース。現在「バッハ・コレギウム・ジャパン」首席オーボエ奏者。「Les Vents Romantiques Tokyo」主宰。東京藝術大学古楽科講師。

菅きよみ（フラウト・トラヴェルソ）flauto traverso : Kiyomi Suga

16才よりフラウト・トラヴェルソを有田正広、バルトルド・クイケン等の各氏に師事。桐朋学園大学とブリュッセル王立音楽院を卒業後、1999年ブルージュ国際古楽コンクール第3位入賞。現在バッハ・コレギウム・ジャパン等のメンバーとして活動。ミュージック・スクール「ダ・カーポ」講師。2023年、山梨・甲府古楽コンクールにて審査員。CD「バッハ・4つのフルート・ソナタ」がレコード芸術2025年間ベストに選出。

村上由紀子（バロック・ファゴット）baroque fagotto : Yukiko Murakami ※「トリオ・ソナタの夕べ」のみ出演

東京藝術大学別科及び大学院にて岡崎耕治氏に師事。オランダ王立デンハーグ音楽院にてヒストリカルファゴットをドナ・アグレル氏に師事。これまでに18世紀オーケストラ、オランダバッハ協会、La Petite Bande、Ricerca Consort、Feiburger Barockorchester等にてツアーや録音等に参加。バッハコレギウムジャパンのカンタータ全曲録音においても多数の録音を残している。

辛川太一（チェンバロ）cembalo : Taichi Karakawa

東京藝術大学音楽学部器楽科チェンバロ専攻卒業。同大学院及びパーゼル・スコラ・カントルム修士課程修了。安宅賞、三菱地所賞、アカンサス音楽賞及び大学院アカンサス音楽賞を受賞。2018年国際古楽コンクール<山梨>及び2019年ミラノ国際チェンバロコンクールでいずれも最高位を受賞。チェンバロ・通奏低音を大塚直哉、E. コルティ、J.-A. ベティヒャーの各氏に、オルガンを廣江理枝氏に師事。バッハ・コレギウム・ジャパン、ラ・ムジカ・コラーナメンバー。

【会場へのアクセス】

今井館聖書講堂 東京都文京区本駒込 6-11-15

https://www.imaikankyoyukai.or.jp/public_html/access_map.html



News! 2027年2/4(木) 東京オペラシティにてヘンデル作曲の水上の音楽と王宮の花火の音楽をバロック・オーボエ24人を含む100人の管弦楽で演奏します。